所属：鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 情報コース

研究タイトル：

バイオ資源応用・生命科学イノベーション研究



氏名：	ギシェルモ イグナシオ グアンゴレナ サルソサ／ Guillermo Ignacio Guangorena Zarzosa	E-mail：	guiguza@tsuruoka-nct.ac.jp
職名：	助教	学位：	博士（工学）
所属学会・協会：	日本キチン・キトサン学会 ，European Chitin Society, Social Business Creation (HEC, Montreal)		

キーワード：	昆虫機能利用・有用物質生産
技術相談 提供可能技術：	・応用健康科学 ， バイオマス利活用 バイオマテリアル 昆虫機能利用・有用物質生産，英語－スペイン語、アントレプレナーシップ

研究内容：バイオ資源応用・生命科学イノベーション研究室

<昆虫テクノロジーとバイオ資源>

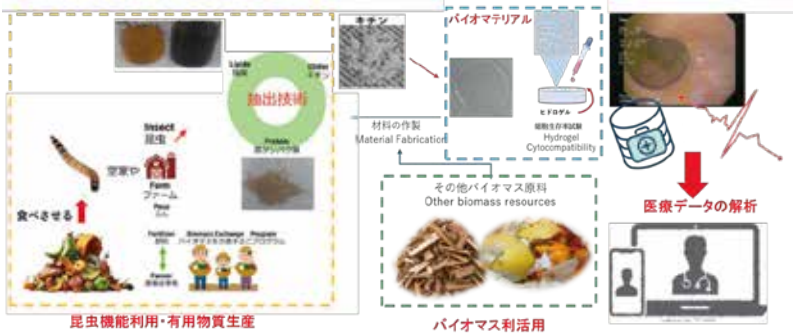
昆虫機能利用・有用物質生産.昆虫は地球上で最も多く存在する生物であり、近年、昆虫産業は世界的に注目されています。私たちの研究では、以下の 3 つのテーマに取り組んでいます：1）日本および世界の昆虫市場の調査 2）昆虫生産の産業化を進めるための技術開発 3）昆虫から抽出される有用な製品の開発

<バイオマスの利活用>

バイオマス利活用 バイオマテリアル.さまざまな場所で毎日発生するバイオマス廃棄物を有効に活用することは、持続可能な社会の実現に欠かせません。研究テーマは以下の通りです：1）バイオマス廃棄物を利用して開発可能な製品の市場調査 2）バイオマス廃棄物を使った材料の作製とその特性評価 3）材料に関するデータ分析

<健康科学>

応用健康科学「健康」とは、身体・心・社会のバランスが取れている状態です。どれか一つが崩れると、病気につながります。私たちは、テクノロジーを活用して健康を支えることを目指しています：1）リスク要因を明らかにするための医療データの解析 2）病気の早期発見に向けた医療データの活用 3）遠隔医療を支援するための技術開発



提供可能な設備・機器：

名称・型番（メーカー）	